

# 科学技術イノベーション： 再生・細胞医療×ロボティクス

日本国内では、再生・細胞医療の製品化が昨今進展。  
(平成19年度から平成28年度までで4製品、平成30年度に3製品が新たに承認。)

国(と再生・細胞医療学会)は、**再生・細胞医療の拠点**を全国2カ所に構築予定  
(平成31年3月に再生・細胞医療学会等でも公表。)(県からも令和元年5月、国に提案要望)



神奈川県ヘルスケア・ニューフロンティア推進本部室の過去5年間(2015~2020、殿町等)の事業成果を最大限に活用して、県事業を基盤(呼び水)に新たな国資金の獲得も図りながら、

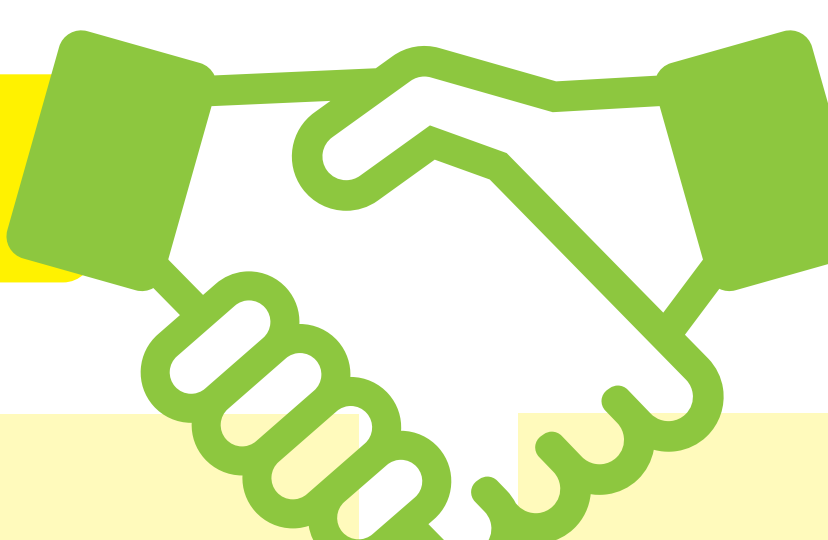
**日本初となる新たな仕組みを構築して脊髄再生医療などの治験等着手を加速化!**



慶應の脊髄再生医療(慢性疾患)に社会からも大きな期待  
(日本経済新聞、朝日新聞、読売新聞 2019/2/19)

## 異分野融合(再生・細胞医療+ロボット)を「殿町」で推進する7つの優位性

### 殿町に世界最先端の研究集積



### 公のコーディネート力

- 1 慶應義塾大学(医学部等)**
  - 臨床中核病院である慶應義塾大学医学部と慶應殿町キャンパスの連携
- 2 再生・細胞医療の品質評価機関**
  - 国内で殿町のみ存在する(公財)実験動物中央研究所、国立医薬品食品衛生研究所を中心に理化学研究所、神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)、県立保健福祉大学ヘルスイノベーション研究科(SHI)も連携
- 3 ライフイノベーションセンター(LIC)**
  - 再生・細胞医療関係企業等(26事業者、令和2年7月時点)
- 4 グローバル企業(株)リプロセル**
  - 令和元年5月にLICに進出。新横浜が本社で、米国・欧州・インドに事務所
- 5 CYBERDYNE(株)(ロボットスーツHAL)**
  - 今後工事着手予定 ※再生・細胞医療との融合研究

- 6 県関係機関が大学・企業等と連携**
  - KISTEC、(株)ケイエスピー、SHIが産学公連携活動を展開
- 7 公務員も自らコーディネート活動**
  - 県の先進的異分野融合プロジェクトと国プロジェクト(※)を連携しながら総合的に立案・推進
  - ※文科省3プロジェクト(約7億円/年)獲得
  - 国資金も活用してヘルスケア・ニューフロンティアの最先端研究の開発・事業化等を大きく加速化

